

ケミコートNo.300シリーズ

ロングライフ型除錆剤



株式会社ケミコート

除錆剤とは

- 除錆剤は酸洗剤とも言い、酸洗処理時に使用する薬品です。
- 酸洗処理とは、金属製品を酸性溶液に漬けることで、表面に付着している酸化物を洗浄・除去する化学洗浄処理方法のことです。
- 熱処理された金属製品の表面には、スケールと呼ばれる酸化皮膜が生成します。酸洗処理の目的は、このスケールの他、サビ等を取り除くことになります。
- ロングライフ型除錆剤はリン酸を主成分に油脂系潤滑剤、酸食抑制剤、界面活性剤を配合した鉄鋼用除錆剤です。これら成分の相乗効果によって従来の除錆剤よりもランニング性が優れており、過剰な鉄面のエッチングを抑え黒皮、赤錆等を速やかに除去することができます。

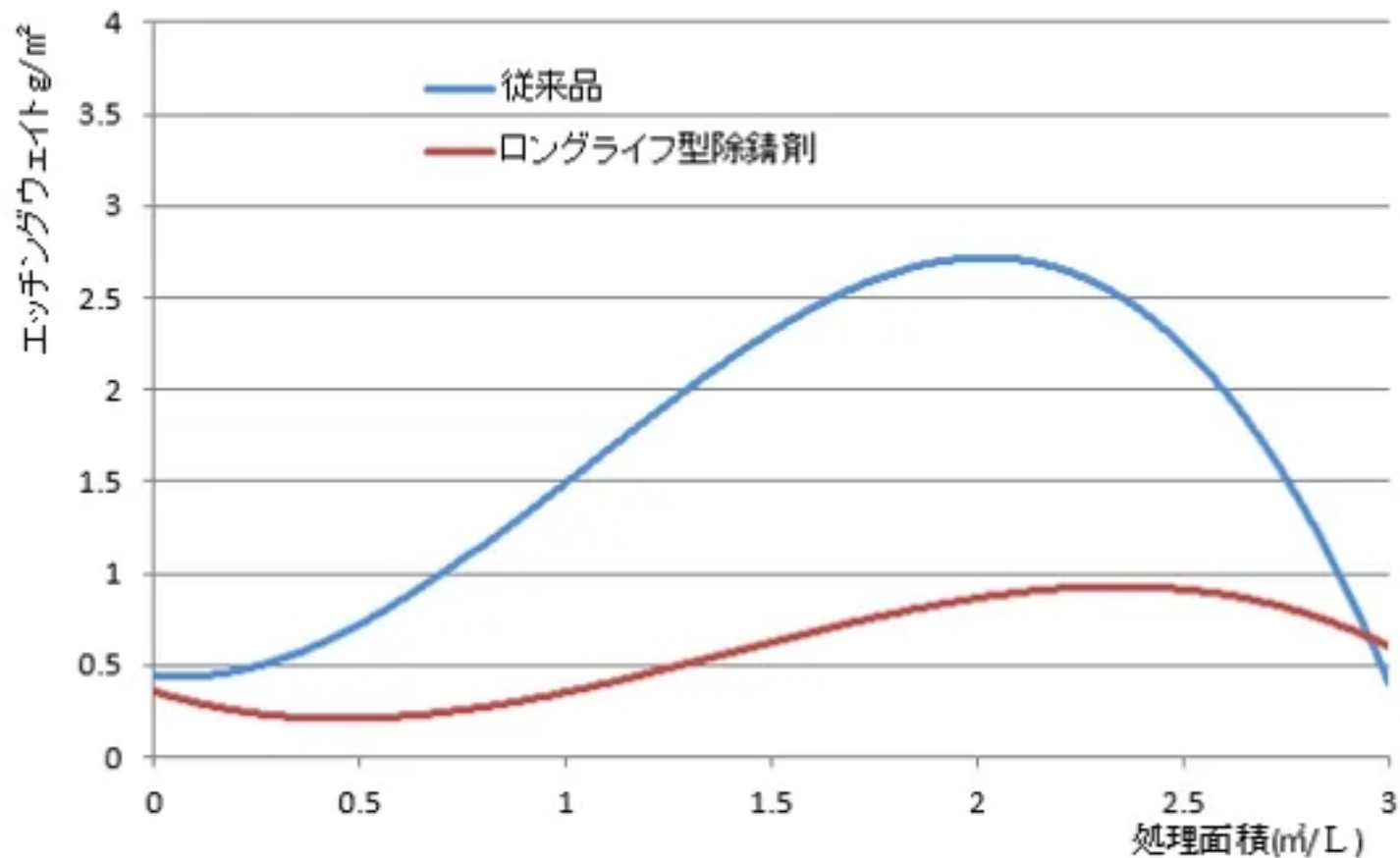
ロングライフ型除錆剤の特徴

従来の除錆剤と比較して

- ・ランニング性が優れています。
- ・黒皮除去性が優れています。
- ・鉄分が上昇してもエッチング性が変化し難いため、安定した品質を保ちます。
- ・ランニング時も仕上がり外観を均一に保つことができます。

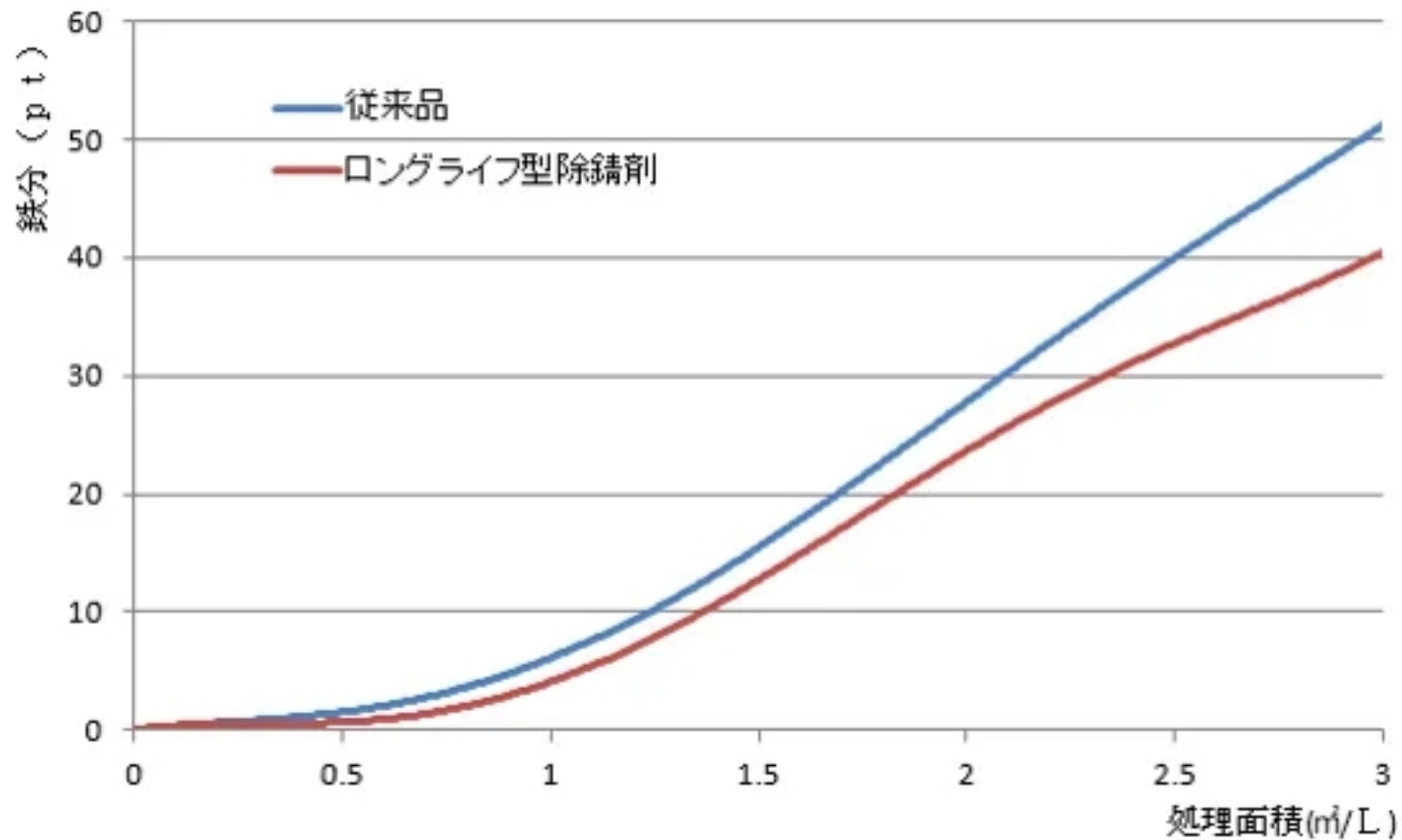
比較データその1 エッチング性

図1.エッチングウェイトと処理面積の関係



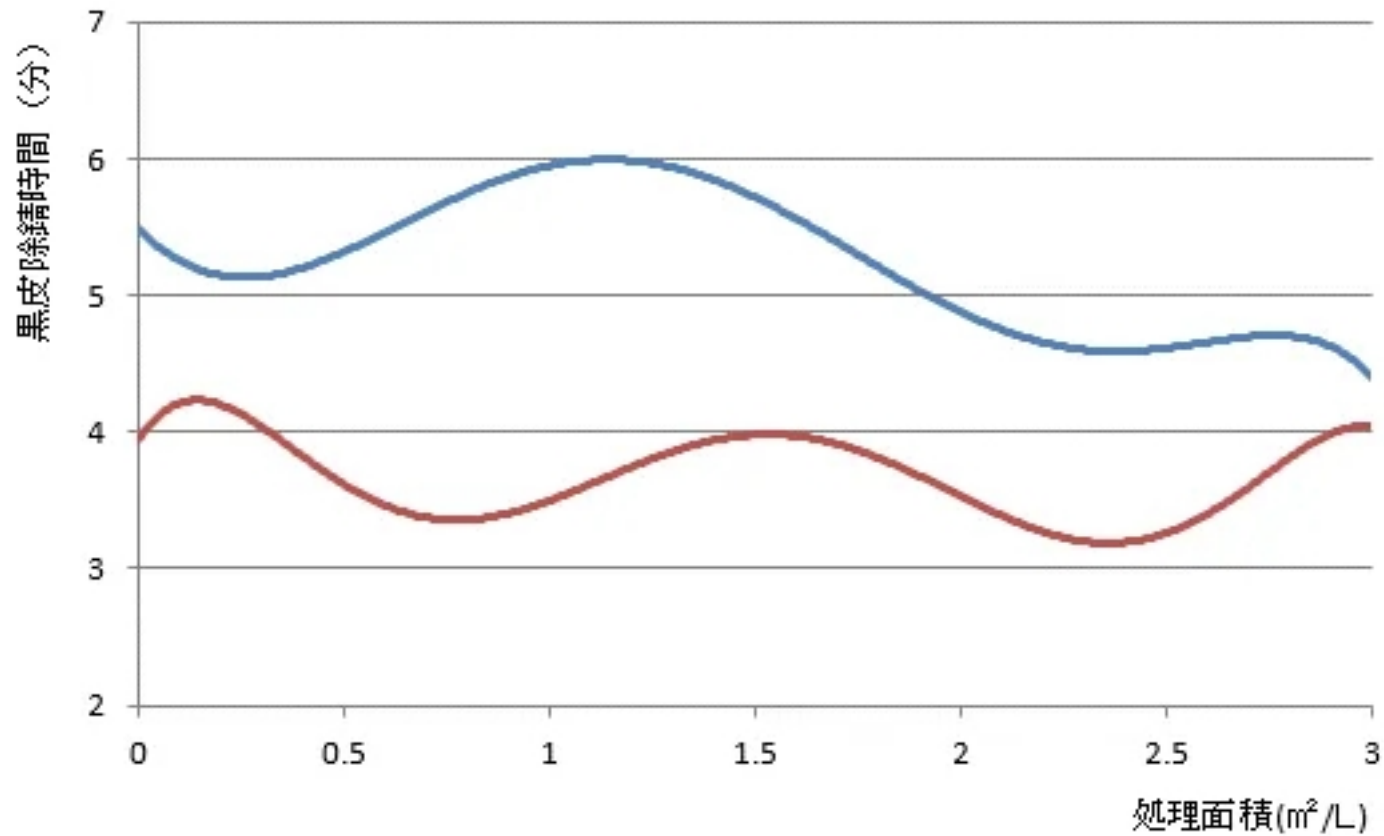
比較データその2 老化性

図2.鉄分と処理面積の関係



比較データその3 黒皮除去性

図3.黒皮除錆時間と処理面積の関係



比較データその4 仕上がり外観



従来の除錆剤 ロングライフ除錆剤

1.0m²/L処理



従来の除錆剤 ロングライフ除錆剤

1.8m²/L処理

使用方法

【建浴方法】

ケミコートNo.	建浴量（1000Lにつき）	使用温度	処理時間
300シリーズ	200～250kg	常温～60℃	5～20分

【管理方法】

管理濃度	鉄分濃度	1ポイント上昇させるのに必要な補給量
20～25pt	4%以下	1000Lにつき10kg